

## マテリアリティとKPI(Key Performance Indicator)



詳細は、サステナビリティサイトをご参照ください。  
<https://www.jsr.co.jp/sustainability/management/issues.shtml>

事業活動におけるマテリアリティ	目的	KPI	2022年進捗・結果	2024年度目標	対象
生活の質・幸福への貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルソリューション事業</li> <li>スマート社会におけるデジタル化の発展に貢献するマテリアルの提供</li> <li>スマート社会における消費電力量の削減</li> </ul>	サステナビリティ製品の販売 サステナビリティ製品の販売比率	2.3倍 2.0倍	3倍*1 2倍*1	グループ全体
健康長寿社会への貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライフサイエンス事業</li> <li>医薬品開発期間の短縮</li> <li>顧客企業の医薬品開発成功率向上</li> </ul>	サステナビリティ製品の販売	1,265億円	1,000億円	グループ全体
地球環境保全への貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>合成樹脂事業</li> <li>車両のきしみ音軽減による、より快適なドライブの実現</li> <li>プラスチック資源循環の実現に向けた製品の提供</li> </ul>	サステナビリティ製品の販売 サステナビリティ製品の販売比率	14千トン 7%	27千トン*2 10%*2	グループ全体

※1 2020年度比 ※2 サステナビリティ製品を見直し、数値目標を変更

経営基盤におけるマテリアリティ	目的	KPI	2022年進捗・結果	ゴール	対象
環境保全・負荷低減	GHG排出量削減	GHG排出量の削減(2020年度対比)	9.2%減 <a href="#">▶P.36</a>	2030年度:30%削減 2050年度:100%削減	グループ全体
	廃棄物量削減	最終埋め立て量	0.1%以下維持(DS、PL事業) <a href="#">▶P.37</a>	0.1%以下	グループ全体
従業員 DE&I 働き方	従業員エンゲージメント向上	継続的にエンゲージメント向上に取り組む	グローバルでの強みの明確化、共通課題への取り組みと、特に日本・北米での個別取り組みを推進 <a href="#">▶P.33</a>	エンゲージメントの継続的向上と、そのための取り組み継続	グループ全体
	DE&Iの推進	女性管理職比率	5.8%(2023年3月31日時点) 6.5%(2023年4月1日時点) <a href="#">▶P.34</a>	2030年度:10%	JSR単体
安全・健康	安全な職場環境の構築	労働災害の件数 設備災害の件数	4件(休業) 0件 <a href="#">▶P.40</a>	ゼロ(2023年度は半減が目標) ゼロ	グループ全体
	従業員の健康増進	経済産業省が認定する、健康経営優良法人上位500社以内(「ホワイト500」認定)	健康優良法人選定(ホワイト500は未選定)	ホワイト500の取得	JSR単体
人権尊重	全従業員への人権教育を提供し、人権意識を醸成する	人権尊重に関するイーラーニングへの参加率	82% <a href="#">▶P.41</a>	80%以上	グループ全体
サプライチェーン	サプライチェーン管理の強化	JSRグループCSR調達方針および人権方針配布後の賛同書回収率	90% <a href="#">▶P.42</a>	100%	グループ全体
		RMIテンプレート(紛争鉱物およびコバルトに関する調査)回収率	CMRT:88% EMRT:88% <a href="#">▶P.42</a>	100%	グループ全体